

海外派遣留学生
留学報告書

学部学科:	工学部 生物工学科		学年(※留学時):	2年
留学先:	国:	ニュージーランド	大学/機関:	オークランド大学
期 間:	2024 年 2 月 9 日 ~ 2024 年 3 月 10 日			
	短期		計 1 ヶ月	

[1] 参加した語学コースの時間数/科目名(受講科目・複数可)

- ・授業時間数: 1日2時間授業を2コマ。平日のみ
- ・科目名: General English

時 間	月	火	水	木	金	土	日
8:15~10:15	○	○	○	○	○	Free	Free
10:30~12:30	○	○	○	○	○	Free	Free
12:30~	Free	Free	Free	Free	Free	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

20人クラス…日本人(18人)+日本に留学している韓国人(1人)+中国人(1人)、

担当教員: オークランド出身(1限)、中国出身(2限)

授業方法: 4または6人グループ席での授業。

1限: 事前に配布された教科書を用いて文法や単語など基礎的なことを学び、提示された問題に対して自分の意見の意見を述べる練習。

2限: 月曜～木曜は毎週金曜日に同じレベルの他クラスも集まって行われるプレゼンテーションに向けてグループワークを主に行いました。プレゼンテーションでは、クラス内で一番になると景品をもらえます。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

・授業後は大学周辺のお店で買ったご飯を持って近くの公園で過ごし、都市周辺のショッピングセンターに行きました。夕食は大学の近くに海も見られる綺麗なスポットがあり、そこにあるおしゃれなお店でよく食べました。

・同じ東海大学生のホストファミリーの家でパーティする機会が2回あり、自分のホストファミリー以外の方と交流ができました。

・休日は海水浴場や、動物園、水族館、映画「ロード・オブ・ザ・リング」の撮影セットがあるホビトン村へ行きました。

海外派遣留学生

留学報告書

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

学校の建物内に Student Lounge という部屋があり、そこでは休憩スペースとしてコーヒーなど10種類ほどから選べるコーヒーメーカーを自由に飲めるので、授業が始まるまで毎朝その部屋で同じルームメイトと過ごしていました。

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋: 1部屋 1人で使用

様子:ホストファミリー(韓国国籍の母と娘)とすでに2・3年間留学している韓国人留学生2人、私と同様に1ヶ月間の留学生(日本人1人)の計6人と生後10か月の小型犬と過ごしました。

朝食はリビングにコーンフレークが6種類あるので自分で冷蔵庫にある牛乳やヨーグルトを使って毎朝食べてから登校していました。また、平日は夕食、休日は昼食と夕食を外食しないときはホストファミリーが韓国料理を作ってくれました。

ホームステイをするにあたって、シャワーや洗濯などのルールはなく、好きなタイミングで洗濯できたり、シャワーを浴びることができたのでとても快適に過ごせました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● **楽しかったこと:**

ワーキングホリデーで来たイギリス人や牧師として働いている日本人など現地に住んでいる人自身の人生について何度も聞いたので、とても楽しかったです。

● **苦労したこと:**

ツアーに参加した際、留学生以外にも参加しているため説明は現地の人が普通に話すスピードだったので、理解することが特に大変でした。**[7] 留学の成果について教えてください**

1) 語学力の向上:

留学前に比べると、聞き取る力が向上して現地の人とコミュニケーションできたように感じました。

2) 専門知識の向上:

最後の授業のときに、マオリ文化の遊びとしてバチのようなものを使った「ティー・ラー・カウ」を授業内で行い、マオリ文化を実際に体験できました。

3) 自己成長など

はじめは、周りの様子を伺ったりしてあまり話せなかったが、生活していくにつれて自分に対して自信を持つようになり、わからないときは店員に聞いたり、場所が分からないときに現地の人に道を聞いたりするようになりました。また、帰国後含めて自信を持てたことで生活がより楽しく感じるようになりました。

海外派遣留学生

留学報告書

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

ニュージーランドはヨーロッパやアフリカなどさまざまな人種の人が暮らしており、それぞれ異なる価値観を持っています。そのため、実際に現地の人と話すことで、いろいろな価値観を聞くことができ、自分の今後の人生が広がったと感じるほどの貴重な経験を得られるので、少しでも行きたいと考えていたら行くことをおすすめします。

アドバイスとしては、夏は日本のようなジメジメとした暑さではなく、日陰や朝夕は半袖では少し寒く、日中も長袖で過ごせる日もあるので、長袖の服も持っていくことをおすすめします。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	約 870,000
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	約 65,000
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	約 100,000
現地からの奨学金がある場合	0
お土産代や個人的な買い物	約 40,000
その他(SIM カード)	約 10,000
留学に関する費用の総額	約 1,085,000

海外派遣留学生
留学報告書



海外派遣留学生
留学報告書

